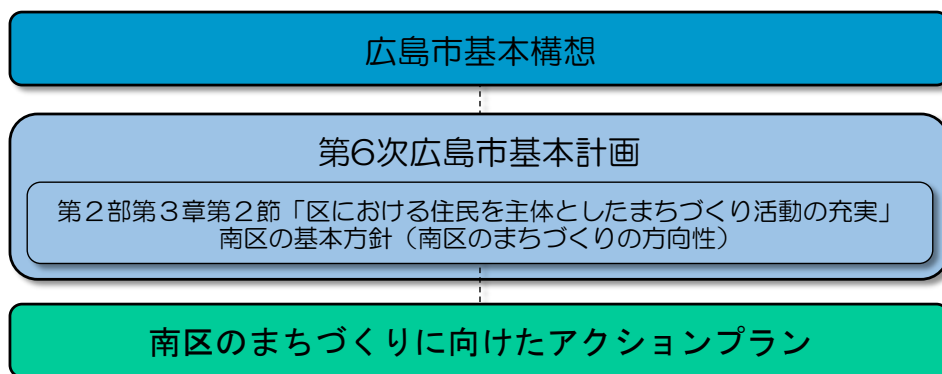


## 1 アクションプランの位置付け

### (1) アクションプランの位置付け

第6次広島市基本計画（※策定中）の第2部第3章第2節「区における住民を主体としたまちづくり活動の充実」の中で、南区の基本方針（南区のまちづくりの方向性）を示した。  
（本紙5～7ページ参照）

本アクションプランは、南区が目指す「まちづくり」を実現するための具体的な行動計画として策定するものである。



### (2) 計画期間

令和2年度（2020年度）から令和6年度（2024年度）までの5年間とする。



第6次広島市基本計画における南区内の取組

比治山地区

- ▶ 比治山公園「平和の丘」構想の実現に向けた取組の推進  
【第2部第3章第1節 デルタ市街地やその周辺部、中山間地・島しょ部のまちづくり】
- ▶ 公益財団法人放射線影響研究所の機能強化のための移転促進  
【第2部第5章第2節 保健・医療・福祉の充実】
- ▶ 現代美術館における平和の発信機能の強化  
【第2部第4章第2節 文化・スポーツの振興】

その他の地区

- ▶ 広島大学病院との連携強化により、質の高い効果的・効率的な医療提供体制の構築  
【第2部第5章第2節 保健・医療・福祉の充実】
- ▶ トップス広島等との連携による地元プロスポーツ等の振興（JTサンダース広島）  
【第2部第4章第2節 文化・スポーツの振興】
- ▶ 被爆建物・被爆樹木の保存（旧広島陸軍被服支廠）  
【第2部第1章第2節 「ヒロシマの心」の共有の推進】
- ▶ 地域主体の乗り合いタクシーの運行支援  
【第2部第2章第1節 都市機能の充実強化】

広島港周辺地区

- ▶ 広域拠点（宇品・出島地区）
  - ・地区の特性や役割に応じた都市機能の集積と各地区間の連携を強化する交通基盤の整備
  - ・更なる機能の集積と公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりの推進  
【第2部第2章第1節 都市機能の充実強化】
- ▶ 広島特別支援学校における個別のニーズに応じた教育の充実  
【第2部第5章第3節 未来を担う子どもの育成と教育】

広島駅周辺地区

- ▶ 広島駅周辺地区を都心の東の核と位置付け、都市機能の集積・強化を図るとともに、JR西日本が行う駅ビルの建替えと連携し、路面電車の高架乗り入れを含む広島駅南口広場の再整備等に取り組むなど、陸の玄関にふさわしいまちづくりの推進
- ▶ 広島駅における交通結節点整備などの交通機関相互の乗換利便性の向上
- ▶ 路面電車の駅前大橋ルートや市内中心部を環状で結ぶ循環ルートの整備等  
【第2部第2章第1節 都市機能の充実強化】
- ▶ トップス広島等との連携による地元プロスポーツ等の振興（広島東洋カープ）  
【第2部第4章第2節 文化・スポーツの振興】
- ▶ 「水の都ひろしま」にふさわしい水辺を生かした取組の推進  
【第2部第3章第1節 デルタ市街地やその周辺部、中山間地・島しょ部のまちづくり】

似島地区

- ▶ 島しょ部において、地域コミュニティ活性化のための担い手確保に向け、地元中小企業の雇用確保等を支援
- ▶ 水産業への理解の促進や多様な担い手の育成に取り組むとともに、地産地消や「6次産業化」、水産資源の維持・増大や漁業環境の整備の推進  
【第2部第2章第2節 産業の振興】
- ▶ 瀬戸内海の多島美など豊かな自然を生かした観光プログラムの開発等を推進  
【第2部第2章第3節 観光の振興】
- ▶ 交流人口の拡大に向け、自然や歴史、文化、伝統などの地域資源を活用  
【第2部第3章第1節 デルタ市街地やその周辺部、中山間地・島しょ部のまちづくり】
- ▶ 地域の恵まれた自然を生かした「いきいき体験オープンスクール」など特色ある取組の更なる充実  
【第2部第5章第3節 未来を担う子どもの育成と教育】



凡例  
 : ハード事業  
 : ソフト事業  
**【】** 内は計画の中の掲載節等

## 2 南区の現状や課題

(1) 南区は、太田川デルタの南東部（京橋川と猿猴川に囲まれた区域）、J R山陽本線沿線の広島駅周辺地区、大州、青崎、向洋地区及び似島や金輪島などの島しょ部を抱え、北部には広島市の陸の玄関である広島駅、南部には海の玄関である広島港を有している。

① 広島駅南口周辺地区には、商業・業務・住居などの諸機能が集積した再開発ビルや広島東洋カープの本拠地 MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島があり、本市の「楕円形の都心づくり」を支える東の核として更なる都市機能の集積・強化を進めている。

また、広島港の宇品地区から出島地区までの臨海部においては、海上交通や物流の拠点としての重要な役割を担いつつ、公園・緑地等の「みなと」の資源を活用した、地区外からのアクセス機能の強化や地区内の回遊性の向上によるにぎわい機能の強化を進めている。

② 似島は、大小数々の島で構成された内海の多島海景観で知られる瀬戸内海国立公園の一部であり、安芸小富士をはじめとする美しい自然を有している。

また、比治山、黄金山及び元宇品は、市街地や瀬戸内海が一望できるとともに、身近に自然や季節の移ろいを感じることでできる場として、地域住民はもとより多くの市民にも親しまれている。

こうした立地特性や豊かな自然の魅力を活用した美しいまちづくりが期待される。

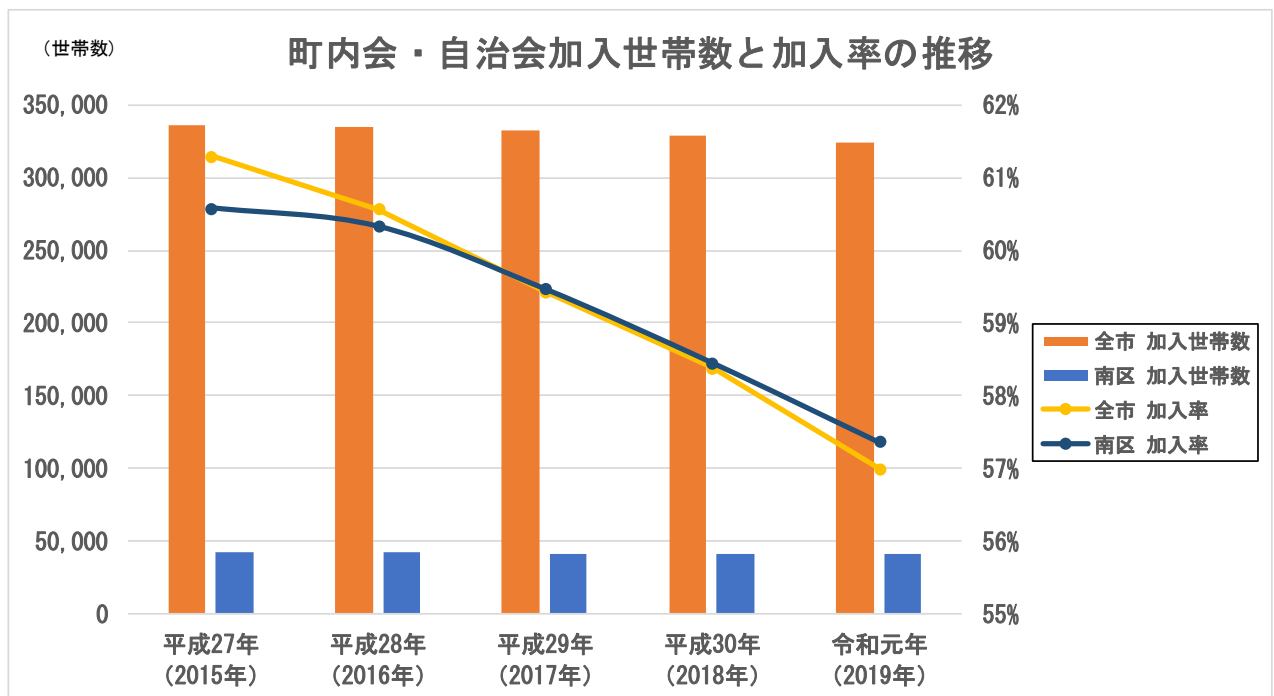
③ さらに、区内の各地域には、古くからの歴史や文化（瀬保姫神社、旧国鉄宇品線及び現代美術館等）や地域の伝統（河童猿猴伝説及び天女姫伝説等）が残っている。とりわけ、似島では、数多くの戦争の遺構が残っているほか、日本で初めて、バウムクーヘンが作られ、またサッカーの国際親善試合が行われた地である。

区内には広島東洋カープやJ Tサンダース広島をはじめとするトップスポーツチームの拠点施設を有しているほか、地域における様々なスポーツ活動も活発である。

こうした歴史や文化を通じた地域のつながりや、スポーツを通じた住民の一体感を生かし、地域に愛着を持って心豊かに暮らせるまちづくりを一層推進していく。

(2) 近年、平成30年(2018年)7月豪雨をはじめとして、各地で大規模な自然災害が発生しており、改めて地域における人と人のつながりの重要性が認識されている。しかしながら、マンション等の集合住宅の増加や都市再開発等の進展等によりコミュニティを形成する住民構成が変化したことから、近所づき合いが希薄化するとともに、町内会・自治会への加入率が年々減少している。加えて、長年続けていた地域行事等の継続が危ぶまれるなど、地域を支える人材である次世代の担い手の育成や地域のつながりの強化が課題となっている。

こうした現状を踏まえ、地域コミュニティの再生や地域を支える人材の育成を図り、みんなで支え合い見守り合う安全・安心なまちづくりを推進していく必要がある。



出典：広島市の町内会・自治会の組織状況  
広島市市民局市民活動推進課作成

区分		平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)
全市	住基登録世帯数(a)	547,902	553,357	558,977	563,334	568,418
	加入世帯数(b)	335,822	335,132	332,236	328,887	323,964
	加入率(b)／(a)	61.3%	60.6%	59.4%	58.4%	57.0%
南区	住基登録世帯数(a)	69,013	69,366	69,919	70,363	70,962
	加入世帯数(b)	41,806	41,844	41,577	41,129	40,706
	加入率(b)／(a)	60.6%	60.3%	59.5%	58.5%	57.4%

※ 各年7月1日現在の世帯数